

## 第39回 プロテオーム医療創薬研究会

【実施日】 2012年6月15日(金) 13:00~14:00

【会場】 横浜市立大学 医学部 看護棟大会議室

【来場者】 約25名

【内容】

演題： Recent advances in the studies on interaction between  
the microbial pathogens and the host immune system

講師：ハルピン医科大学教授/研究科長 Zhang Fengmin

宿主細胞とウイルスとの相互関係を明らかにすることは重要な課題である。宿主側の応答として重要なものは、自然免疫応答と細胞死、アポトーシスであり、ウイルス側の宿主に対する作用として重要なものは、インターフェロン応答の抑制、アポトーシスの抑制、宿主側の酵素、転写因子、小器官などを利用して増殖する等である。我々はRNAウイルスである Borna Disease Virus によるインターフェロン抑制効果に着目し、このウイルスが miR-155 の発現を抑制することを見出した。